



家光の足跡、永原御殿跡で

▼4月21日 永原

史跡永原御殿跡の発掘調査現地説明会で江戸幕府第3代将軍・徳川家光が永原御殿に宿泊した際に寝室となった「御休息所」跡を公開し、市内外から約50人が参加されました。

令和5年度の発掘調査で、永原御殿が建築された当時の平面図(「指図」)どおりに建物の柱跡が発見され、図面の状況から、家光本人の寝室の部屋の位置までが特定されました。

当日は雨の中での開催となりましたが、参加者は、妓王まちづくり推進協議会の皆さんから振る舞われた温かいコーヒーを片手に、歴史に思いをはせていました。



永原御殿復元模型
本丸「御休息所」
(矢印の建物)▶



▼4月12日 市役所

地域に花と緑のやすらぎを



(左から) 藤井重臣さん(副会長)、野阪さん(会長)、二重勝弘さん(事務局長)

近江富士さくらの会が、地域に密着した社会貢献活動を称えられ、(公財)滋賀縣市町村振興協会からおうみ社会貢献賞を受賞されました。

同会は30年前に近江富士団地の周囲約1kmにソメイヨシノを植え、良好な住環境づくりと心のふれあいを目的に育成などに取り組んでおられます。植樹当初は指のように細かった桜の木が、今では60cmほどにまで成長し市外から花見客が訪れるほど見事な桜並木となっています。

会長の野阪圭司さんたちは「桜をみて喜ぶ人の姿を見ると嬉しい。この先も会の活動を継続させ、30年の歴史をつないでいきたい。」と語っておられました。



アプリで「広報やす」が読めます。



まちを好きになるアプリ

ダウンロードはこちらから



iOS版



Android版

1. スマホやタブレットでQRコードを読み込み、アプリ「マチイロ」をインストール
2. 「お住まいの地域」で「滋賀県野洲市」を登録